

2002年12月9日

各位

積水化学工業株式会社

日本企業で初、発泡ポリオレフィン事業で中国進出
- 中国最大手発泡ポリオレフィンメーカーの経営権取得 -

積水化学工業株式会社（本社：大阪市北区 社長：大久保尚武）高機能プラスチックカンパニーのコア事業である発泡ポリオレフィン事業は、現在日本、米国、欧州、アジアの各地域に生産拠点をもちグローバルに事業展開しています。

2002年4月には英国Zotefoams（ゾートフォームズ）社の株式を取得しましたが、さらなるグローバル戦略推進のため、このたび当社は急速に拡大する中国市場へ進出することを決定し、日本の発泡ポリオレフィンメーカーでは初めて現地で生産を始めます。

台湾の発泡ポリオレフィン事業最大手である鴻明（ホンミン）実業が100%出資している中国最大手の同業メーカー上海鴻奇（ホンチ）塑料有限公司の持分を51%譲受し経営権を取得することで、当社の持つ高い技術力を背景に、上海鴻奇塑料有限公司の持つ現地での販売力を活かし、拡大する中国市場において早期に事業拡大を推進します。合わせて、コスト競争力の優位性を活かしてグローバル競争力を強化し、世界市場でのシェア拡大をはかります。

1．当社の発泡ポリオレフィン事業について

発泡ポリオレフィンとは、ポリオレフィン樹脂（ポリエチレン、ポリプロピレン）を加熱発泡させた軟質又は半硬質の独立気泡のシート状発泡体です。断熱・耐熱性、軽量性、加工性、耐久性などに優れ、自動車用内装材、家電製品（エアコン等）、建築（断熱、防音材等）、包装・梱包材料などの分野、さらに医療やIT分野（携帯電話等）にまで用途が広がっています。

全世界での推定市場は年間約8万トンあり、現在も年間約3%の成長を続けています。

当社は日・米・欧・亜に合せて9ヶ所の生産拠点をもち、全世界でのシェアはトップであり、40%近くに達しています。

2．中国の発泡ポリオレフィン市場について

中国の発泡ポリオレフィンの市場規模は現在年間で約3,000トン程度ですが、近年の日米欧自動車メーカーの積極的な進出や日本の家電メーカーなどの生産シフト、WTO加盟、2008年の北京オリンピックや2010年の上海万博開催等を背景にした建築ラッシュなどにより、2005年には数倍に拡大するものと見られます。また、低コストの生産基地として世界に向けて輸出される製品の増加などと相俟って、部品として使用される製品への品質要求も急速に高まっています。

3. 中国市場進出の狙い

- (1) 急成長している中国市場に対して、高い技術力と販売ノウハウを持つ当社が中国国内シェア30%を有し強い販売ルートを持つ中国最大手企業の経営権取得という形で進出することにより、早期に市場での優位性を確立し、自動車・家電製品・建築分野等を中心に中国での事業拡大をはかる。
- (2) 現地供給化により顧客対応の向上とコスト削減をはかる（現在は日本から輸出にて対応）。
- (3) コスト競争力の優位性を背景に、世界の他地域への供給などにより、グローバル競争力の強化をはかる。
- (4) 上海鴻奇塑料の親会社で、台湾におけるこの事業の最大手である鴻明実業との関係も新たに確立し、強化していくことでアジア地域での確固たる市場ポジションを狙う。

4. 持分譲受後の新会社運営について

- (1) 新会社名 : 上海積水鴻奇塑料有限公司
(邦文) 上海積水鴻奇(シャムホクイホクキ)プラスチック有限公司
(英文) Shanghai Sekisui Holy Plastics Co.,Ltd.
- (2) 事業内容 : 発泡ポリオレフィンの製造販売および同製品の印刷・加工販売
- (3) 本社所在地 : 中華人民共和国上海市嘉定区南翔鎮劉翔路 951号
- (4) 登録資本金 : 500万US\$ (日本円で約6億円)
(積水化学 51%、鴻明実業 49%)
- (5) 企業形態 : 中外合作経営
- (6) 役員 : 董事長 野力 優 副董事長 黄 永融 總經理 野口 祐史
董事会総メンバー11名の内積水側6名予定
- (7) 社員数 : 125名 (日本より駐在2名当初予定)
- (8) 生産能力 : 生産能力 4,000トン / 年
- (9) 営業拠点 : 営業拠点3ヶ所 (北京、上海、広州)
- (10) 持分取得方法 : 上海鴻奇塑料有限公司の持分100%を所有する鴻明実業より51%を譲受け、2002年12月末までに中国内手続き完了予定
- (11) 新会社移行・運営開始時期 : 2003年1月1日に新会社に移行し、運営開始の予定

5. 新会社の売上計画について (単位: 億円)

年度	2001年度実績	2002年度計画	2005年度計画
売上高	2.6	5.0	20.0

お問い合わせ先

高機能プラスチックカンパニー 機能材料事業部 06-6365-4525
コーポレートコミュニケーション部 広報担当 03-5521-0522

以上

【ご参考】

1. 会社概要

積水化学工業株式会社

本社所在地： 大阪市北区西天満二丁目4番4号
代表者： 取締役社長 大久保尚武
資本金： 100,002百万円(2002年3月31日現在)
売上高： 845,496百万円(2002年3月31日現在連結ベース)
従業員数： 18,399名 (2002年3月31日現在連結ベース)

鴻明実業(Holy Foam Enterprises Co.,Ltd.)

本社所在地： 中華民国台北市士林区文林路764号
代表者： 董事長 黄再貴
資本金： 約 380百万円(2001年12月31日現在連結円換算ベース)
売上高： 約1,700百万円(2001年12月31日現在連結円換算ベース)
従業員数： 124名 (2001年12月31日現在連結ベース)

2. 高機能プラスチックカンパニーの概要

(1) 売上高、営業利益推移(単位：億円)

	2000年度実績	2001年度実績	2002年度計画
売上高	1,847	1,778	1,700
営業利益	45	40	100

(2) 事業分野

化学品関連	中間膜(自動車・建築の合わせガラス用)、接着剤、高機能樹脂、ファインケミカル製品
テクノマテリアル関連	テープ(包装用、工業用)、工業用精密成形部品、発泡ポリオレフィン、包装用・農業用フィルム、マーキングフィルム プラスチックコンテナ
ライフグッズ関連	家庭用プラスチック成形品、ホームケミカル製品
メディカル関連	プラスチック真空採血管、テープ医薬品、診断薬

3. 当社の発泡ポリオレフィン事業の沿革・生産拠点について

- (1) 1965年 世界で初めて電子線を使った架橋方式を製造技術として確立し、商業生産を開始。
- (2) 海外生産拠点 6拠点 米国工場(1969年～ 2工場)、オランダ工場(1971年～)、豪州工場(1977年～)、タイ工場(1996年～)、英国工場(2000年=ゾートフォーム社と提携、2002年=同社へ資本参加)
- (3) 日本生産拠点 埼玉、愛知、愛媛の3拠点